

2 次 募 集

学生応募枠

令和7年度募集期間
10/1～11/17

つるおかエール

奨学金返済支援制度

鶴岡市出身者等が奨学金を利用して進学し、卒業後に市内に居住・就業した場合に、奨学金の返済を支援します。

進学先で友達に紹介したい！
鶴岡市立加茂水族館
「クラゲドリーム館」

制度概要

大学等の卒業後、鶴岡市に**就職**した方の**奨学金の返済を支援**

鶴岡市出身者^(※1)が
市内に就職かつ居住



就職後、3年以上勤務



奨学金の返済分に相当する
支援金を10年間に分割し、
毎年支給

※1 市出身者のほか、市外から市内高等教育機関に就学している者を含む

支援金額

在学期間に借り入れた奨学金相当額

上限 月**42,000円** × 修学年数分^{(※2)(※3)}

〔 四年制大学の場合
総額**最大201.6万円** 〕

※2 ひとり親世帯等への上乗せあり(月額+10,000円) ※3 正規の修学年数が上限

対象者

現在、日本国内に所在する高等教育機関(以下「大学等」)に在学している者で、裏面に記載する資格要件全てに該当する者

募集期間

令和7年**10月1日(水)～11月17日(月)17時**

提出・問合せ先

鶴岡市企画部政策企画課

〒997-8601 鶴岡市馬場町9-25
TEL 35-1184

Web
申込可能



応募にあたっては、HPに掲載の募集要項など内容を必ずご確認ください ⇒
令和7年度の募集については、5/19から受け付け開始予定です(詳細情報は随時アップします)

資格要件

現在、日本国内に所在する高等教育機関(以下「大学等」)に在学している者で、次の①又は②それぞれについて、(1)～(5)の要件全てに該当する者

	① 市内出身者	② 市外出身者
(1) 次のいずれかの大学等に在学している者	ア 大学院(修士課程及び博士課程) イ 大学 ウ 高等専門学校(第4・5学年及び専攻科に限る) エ 短期大学 オ 専修学校専門課程 カ 山形県立産業技術短期大学校、同庄内校、 山形県立職業能力開発専門学校	ア 山形大学農学部 イ 東北公益文科大学 ウ 鶴岡工業高等専門学校 エ 慶應義塾大学先端生命科学研究所 オ 鶴岡市立荘内看護専門学校 カ 酒田市立酒田看護専門学校 キ 酒田調理師専門学校
(2) 次のいずれかの奨学金を利用している者	ア 日本学生支援機構第一種奨学金 イ 日本学生支援機構第二種奨学金 ウ 鶴岡市育英奨学金	ア 日本学生支援機構第一種奨学金 イ 日本学生支援機構第二種奨学金
(3) 市内での就業を希望する者	市内に事業所を有する法人、団体及び個人事業主への就業又は市内での創業を希望する者 ※公務員になった方は本事業の対象外ですが、 鶴岡市立荘内病院に就業する看護師・助産師の方は対象となります	
(4) 次のいずれにも該当する者	ア 大学等卒業後、13か月以内に市内に居住し、かつ3年間以上継続して居住する見込みの者 イ 大学等卒業後、13か月以内に市内で就業し、かつ3年間以上継続して就業する見込みの者	
(5) 県事業の併用	新やまがた就職促進奨学金返還支援事業へ併せて応募すること ※当該事業の対象外となる者を除く	

応募書類

以下に掲げる全ての書類 ※申込み内容によって異なります。詳細は募集要項をご確認ください

- ア つるおかエール奨学金返済支援事業助成候補者認定申請書(様式第1号)
- イ 新やまがた就職促進奨学金返還支援事業【やまがた若者定着枠】助成候補者認定申請書
(※県事業の対象外となる者を除く)
- ウ 高校等の卒業証明書(写し可)又は卒業証書の写し (※県内高校等卒業者のみ)
- エ 大学等の在学証明書(写し可)又は学生証の写し
- オ 奨学生証の写し又は奨学金貸与証明書の写し
- カ 家計支持者(父母又は父母以外で家計を支えている人)全員の所得に関するそれぞれの証明書の写し。収入がない場合は、収入がないことの証明書(所得証明書等)の写し(申請時点で取得可能な直近の年のもの)
- キ ひとり親世帯等への該当に関する確認書(※ひとり親世帯等の場合のみ)

応募手順

